



茅ヶ崎たいあっぷ通信



記憶

令和2年度も、もうすぐ終了です！

この3月で「東北地方太平洋沖地震」から10年を迎えます。

つい先日の2月13日（土）に起こった地震で多くの方がこの東北の地震を思い起こされたのではないのでしょうか。

この地震は「東北地方太平洋沖地震」の余震とみられ、今後10年は同規模の地震が起こる可能性があると言われました。

余震と言えど、震度6強となれば相当に大きな地震で、5年前の熊本地震では余震による家屋の倒壊が多く出ました。余震も本震と同様に恐ろしいものです。

「兵庫県南部地震」から26年、「東北地方太平洋沖地震」から10年、節目と言えるタイミングでのこの地震で、命を守る対策を改めて考えてみる良い機会であると言えます。



家の耐震対策から懐中電灯の電池など、「備え」について見直してみましょう。

集大成

今年は、普及啓発活動がまったくできず、皆様に「地震に備える」ということにお伝えすることがなかなか難しい1年でした。

何か良い周知方法は無いものか・・・と考えに考えまして。

平成18年から続く耐震の補助制度のご紹介をさせていただこうと思い、動画を作成いたしました。

通常の年間活動を行っている中では、まとまった時間を他で使うのは難しいのですが、いつもの活動ができないなら、これをチャンスに！と動き回り他の課のご協力も仰ぎ、なんとか完成した動画とインタビューが、JCOMの「ハーモニアスニュース」で3月13日～26日に放送されます。

ご協力いただきました、インタビューを受けてくださった小山様、新倉様には本当に感謝申し上げます。

またその他ご協力くださった耐震診断士、施工業者様、JCOM様、秘書広報課 広報担当の方々にも改めまして御礼申し上げます。

皆様ありがとうございました！ぜひ見てね～！



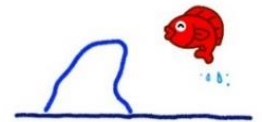
10年

耐震の補助制度は平成18年からと書きましたが、現在の形に近いものになったのは平成22年からです。というわけで、他にも10年の振り返りと称し、様々なデータを検証してみました。

検証したデータは次の耐震改修促進計画の見直しの際に活用してまいります。
具体的には、計画の見直しの中で、さらなる耐震の補助制度の充実や普及啓発ができないか、市民の安全安心に何ができるか等を模索していきたいと思っております。
この作業が進んだのもコロナの影響と言えます。まさに良いことと悪いことは表裏一体！
転んでもただでは起きない！か、溺れる者は藁をもつかむか・・・
ともかく！「地震に備える」ために、何ができるか考えていきたいと思います。

たいあっぷ

茅ヶ崎たいあっぷ95推進協議会の活動は、今年度はできず寂しい1年でした。
活動が再開しましたら、活動報告を行う予定です。
協議会への参加をご希望の方は事務局までお申し出ください。



* 編集後記 *

令和2年度は、本当にコロナ一色の年でしたね。
未知の病気が世界で猛威を振るう、今まで歴史として聞いていたものが、現実になっています。スペイン風邪、ペスト・・・その当時、世界中の人々が恐怖に震えた目に見えないもの、得体の知れないものが、この科学の進んだ現代でもまた同じように人々を恐怖に陥れています。
自然災害や伝染病が大きな被害をもたらす時、よく思うのですが、地球が怒っているのではないかと・・・人間の傍若無人な振る舞いに、「もう我慢ならん！」と地球が怒りの雷を落とす。
そんな人間の力をはるかに超える「見えざる手」が動いた結果なのではないかと妄想してしまいます。
今、個人としては小さな自己防衛をするのみで、この「地球の雷」に抵抗する有効な術はないけれど、新年度を笑顔で迎え、夏には2年ぶりの旅行など笑って過ごせるようにと切に願います。
こんな尋常ならざる事態を経験したせいか、宗教めいた話をしましたが、個人的には神様とのご縁は、お正月の初詣でくらいです。
そんな信仰心のない私が、「神様いるならなんとかして！」と思うほど、世の中が暗く鬱屈した状況です。
少しでも、のんきで明るいちょっとクスツと緩むような「何か」を提供していければと、この「たいあっぷ通信」を1年間2か月おきに発信してきましたが、今回を持ちまして私の担当は終わり、令和3年度は新しい担当が発信していく予定です。
こんなわずかな内容でも、平凡な一職員が「うーん・・・」と悩み、絞り出して書いているその様が見え隠れする、つたない文章を優しい目で読んでいただけたらありがたいです。
今後もこの「たいあっぷ通信」をどうぞよろしく願いいたします。
令和3年度が良い年になりますように！いつもの笑顔の皆様元気にお会いできますように！
さて、新年度もいっちょ頑張りましょう！

(平)

茅ヶ崎たいあっぷ95推進協議会 事務局

〒253-8686 茅ヶ崎市茅ヶ崎1-1-1 茅ヶ崎市 都市部 建築指導課 建築安全担当
電話 0467 (82) 1111 内線 2328 FAX 0467 (57) 8377
E-mail kenshidou@city.chigasaki.kanagawa.jp